OITA UNIVERSITY

2019年度前学期

受講生募集

大分大学公開授業案内

大分大学は、日々の教育・研究・医療の成果を地域社会に還元して、地域との連携・共存を図り、その発展に貢献することをめざして、大学開放事業に取り組んでいます。

公開授業もその事業の一つです。公開授業は、大分大学の学生が受講する大学の正規の授業を、学生と一緒に受講していただくもので、決められた曜日・時限に開講される通常の授業です。

みなさんの知的好奇心を満たすべく多彩な授業を公開しておりますので、この機会に是非ご応募ください。

開設期間 2019年4月8日(月)～7月26日(金)

受講資格 高等学校卒業 ※但し、自己申告とし、証明書の提出は必要ありません。

受 講 料 1科目につき、
18回：10,492円、15回・14回：9,462円、
13回・12回：8,434円、8回：7,406円、6回：6,377円

※2019年度より、「2年以内に同一科目を受講したことがある」場合、受講料が半額となる予定です。
該当する方には、申込受付後に改めてご案内します。

1. 申込締切　2019年3月20日(水) ※必着

各授業の定員は10名です。ただし、2019年度前学期公開授業科目一覧のNo.10「解剖学」・No.11「解剖学実習」・No.35「共生社会論」は定員5名、No.46「技術革新論」・No.48「国際健康コンシェルジュ養成講座」は定員20名、No.23「アカデミック・ライティング入門」・No.38「創造的思考法」は定員若干名とします。

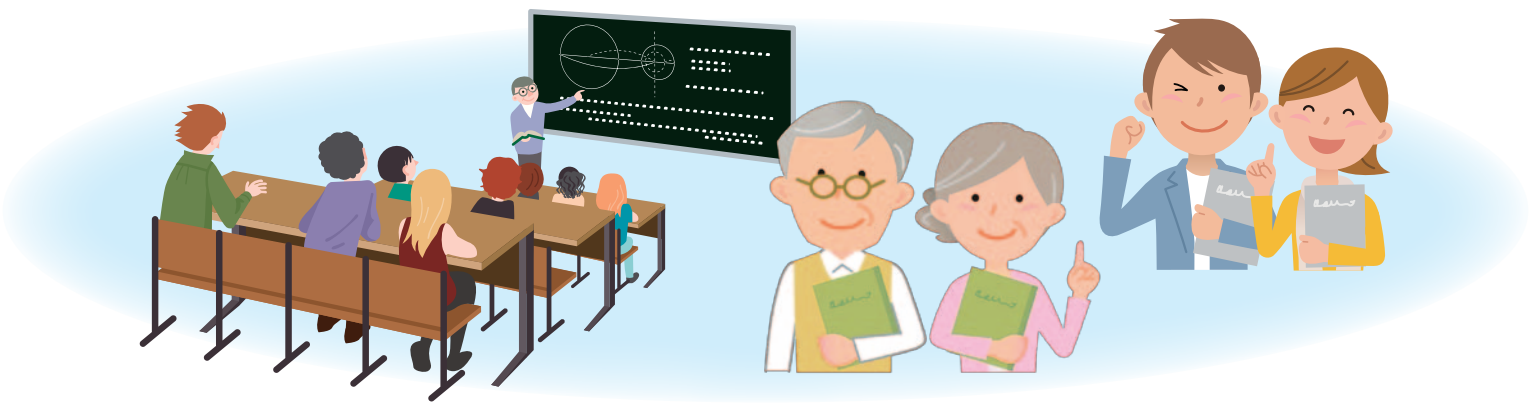
受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。また、定員を満たさない場合は、申込受付期間を延長することがあります。

2. 申 込 先

大分大学高等教育開発センター
（事務担当：学生支援部教育支援課）
〒870-1192　大分市大字旦野原700番地
T E L：097-554-7641（受付：平日9時～17時）
E-mail：kyokikss@oita-u.ac.jp　ホームページ：https://www.he.oita-u.ac.jp/

3. そ の 他

◎曜日・時限（時間）は都合により変更する場合があります。
また、受講者数が少ない場合は不開講とする場合がありますので、あらかじめご了承願います。
◎正規の授業科目ですが、公開授業では学期末試験は受講不可で単位の認定は行いません。



2019年度　前期公開授業科目等一覧

1時限＝ 9:00 ～ 10:30　2時限＝ 10:40 ～ 12:10　3時限＝ 13:10 ～ 14:40　4時限＝ 14:50 ～ 16:20　5時限＝ 16:30 ～ 18:00

No.	曜日	時限	区分	授業科目	授業概要	回数	学部・職名	担当教員	開講キャンパス
1	月	1	教養	基礎中国語Ⅰ	言語はその国を理解するための有効な手段の一つである。中国は「一帯一路」（シルクロード経済ベルト）という経済構想を打ち出している。経済成長を成し遂げつつある中国（経済、政治、社会、文化など）の動向を把握するには、中国語の習得も大事であろう。中国語は漢字で表記されているが、発音はローマ字（ピンイン字母）で表されている。しかし、その発音方法は必ずしも英語やローマ字と一致しない。前期には中国語独特の発音方法を学び、「ピンイン」を見て中国語の発音ができるようになることと、基礎的な文法を理解することを目標とする。	15回	経済学部 准教授	包　聯群	旦野原
2	月	2	教養	英語ゼミナールE：英語運用力養成訓練Ⅰ	教科書の文章やテーマを使い、ペアで英語を話し続ける演習の授業です。英検２級～準1級の方が最適です。内容：(1) 音読、(2) 口頭和文英訳、(3) 口頭要約、(4) 例文作成、(5) 10 分間対話、(6) 解説。年齢制限は 70 歳未満です。退職英語教員は受け入れていません。育休中の教員にはよい研修になっています。申込書に英語能力の情報を書いて下さい。教科書は Impact Issues 2。生協で販売。(5 年以上の継続受講者も数名いる、意欲が湧く授業です。)	13回	教育学部 教　授	御手洗　靖	旦野原
3	月	2	教養	古典文学講読	およそ千年前に成立した日本の代表的な古典文学である『源氏物語』を読みます。今学期はとくに第二部、若菜巻から読みはじめ、主人公光源氏の晩年までを読みます。角川文庫の『ビギナーズクラシックス源氏物語』をテキストとして用い、配布資料で補うことによって名場面を原文で読み解きます。（古文の読解が苦手な方でも関心がある方なら受講可能です。）	15回	教育学部 講　師	安道百合子	旦野原
4	月	2	教養	TOEFL 英語Ⅰ	By participating in this course students will gain a better understanding of TOEFL test-taking strategies and will improve their knowledge of language skills, grammar and vocabulary. The first half of the course is dedicated to enhancing grammar and the second half to improving listening skills. (Students hoping to study abroad or simply to improve their understanding of English are recommended to take this course. The course-book and slides are entirely in English. Instruction is mostly in English but Japanese is used to add clarity to explanations.)	15回	経済学部 准教授	ホワイト クリス	旦野原
5	月	3	専門	政治経済学Ⅰ	本講義では、マルクス経済学の基礎理論について講義します。そのうち特に、商品・貨幣・資本といった、資本主義の市場を構成する諸概念について学び、市場とは何か、構造的に分析することを目指します。（マル経は現在進行形でアップデートが進んでいます。マル経は古いというイメージが変わります。） ※担当教員の出張等により、開講スケジュールが変更となることがあります。	15回	経済学部 准教授	江原　慶	旦野原
6	月	3	専門	臨床心理学概論	臨床心理学について概説を行います。特に、臨床心理学の機能、役割、領域、アセスメントから支援の流れについて概説し、発達段階別に、乳幼児期から、児童期、思春期・青年期、成人期、老年期までの発達の特徴と臨床心理学的な問題について説明を行い、理解を図ります。 ※申込みの際、備考欄に、授業を希望する理由やどんなことを学びたいか簡単にご記入ください。	15回	福祉健康科学部 教　授	武内　珠美	旦野原
7	火	1	専門	経営史	企業経営の歴史について学ぶ授業です。経営史という学問や欧米経営史を概観したうえで、日本の経営史について、年代ごとの産業経済の発展とともに、モノやサービス、情報などの創出と提供、それによる利潤の追求などがいかになされてきたのかを、企業家や経営者、企業による意思決定や行動の経緯などから把握していきます。トヨタや日立製作所、鮎川義介や松下幸之助など具体的事例も交えながら説明していきます。（企業経営の歴史を確認し、これからの産業社会のあり方を一緒に考えてみませんか？）	15回	経済学部 教　授	渡邊　博子	旦野原
8	火	1	教養	経済統計を読む	経済統計や経済指標の主な分野について、どんな種類の統計や指標があるかを学び、それらをもとに社会認識を深めることをねらいとします。（経済統計に、ご関心をもっていただけるように授業を進めたいと思います。）	15回	経済学部 教　授	西村　善博	旦野原
9	火	1	専門	電気化学	電気化学は電気化学反応を起こさせる仕掛を知ることから始まり、その仕掛を用いることで、電気化学の特徴が生まれることを理解していきます。そして、様々な電池、燃料電池、電解合成、光電気化学、表面改質の原理･特徴を理解していきます。なお、理解を深めるため、計算演習、炭電池作製を行う予定です。	15回	理工学部 准教授	津村　朋樹	旦野原
10	火	2～4	専門	解剖学	人々の生活行動を支援する看護を実践するには、人間の生活行動を支えるからだの構造・機能について、生命活動との繋がりの中で理解する必要があります。本科目は、①生活行動を支えるからだの仕組みと機能に関する知識を修得する、②生活行動と生命活動との繋がりに関する知識を修得する、③疾病や障害、加齢による生命活動への影響や生活行動の変化を看護の視点で捉え理解する、３点をねらいとし、本科目を人間の生命活動に関する知識体系として位置づけ、解剖学を総論、解剖学実習を各論として学修を深めます。本科目の受講を通して、生命の尊厳についての考えを深めるとともに、看護を学問的に探究していくための礎を築いていくこともねらいとしています。 ※解剖学実習は 22 回実施されますが、見学実習を除く 18 回の講義を公開します。 ※看護師の資格を有する方のみ申込みできます。（申込書に、所属先をご記入ください。）また、講義の資料はパソコンで出力して持参することが必要です。 ※解剖学を５週（3 コマ× 5 週＝ 15 回）実施した後に解剖学実習を６週（3 コマ× 6 週＝ 18 回）実施します。解剖学のみ、解剖学実習のみでも受講可能です。（各定員５名）	15回	医学部 教　授	清村　紀子	挟間
11	火		専門	解剖学実習		18回			
12	火	3	専門	企業論	私たちは様々な立場から企業と深く関わっています。経済活動の要である企業とはそもそもどのような存在なのでしょう。その発展の経緯を振り返り、企業の活動に関するいくつかのフレームワークを紹介しながら企業の本質について考えます。一方で不祥事や倒産といった企業が抱える課題にも目をむけてその解決の方向性も追求します。（担当教員は会社員として実務の現場で働いてきました。学生を交えてともに学びましょう。）	15回	経済学部 教　授	河野　憲嗣	旦野原
13	火	4	教養	スポーツと健康づくりの科学	15 回開講される実技・講義のうち、後半の【講義】10 回～ 15 回（計 6 回）を社会人に公開します。【講義】女性のための生涯健康論（内容）若い女性の過度なダイエット等による健康問題のみならず、更年期を迎えた女性にとっても骨粗鬆症の問題がクローズアップされています。本来は高齢者特有の病気が、なぜ多くの 20 歳代女性にまで見られるようになったのか。本授業では、「NHKスペシャル」「NHKクローズアップ現代」等の興味深い映像をとおして、運動・食生活と女性ホルモンに隠された健康の秘密について生涯にわたる女性の視点から考えます。	6回	教育学部 教　授	住田　実	旦野原
14	水	1	教養	学習ボランティア入門	自分の学習成果を活かし、地域の人々の学習や福祉活動に取り組む「学習ボランティア」をやってみたい方向けの授業です。授業の前半にグループワークを交えてボランティアの心得を学んだ後、病院、福祉施設、放課後児童クラブなど、学校教育･社会教育・社会福祉の現場で、計15時間程度の実習をし、成果を報告いただきます。実習先によっては保険や交通費などの実費負担もありますので、ご了承ください。募集人数は若干名です。 対面授業は 4/10、4/17、4/24、5/8、5/15、7/17、7/24 のみです。	15回	高等教育開発センター 講　師	正木　遥香	旦野原
15	水	1	専門	産業・組織心理学Ⅰ	現在働く人々の意識や行動、生活場面に様々な変化が生じています。産業・組織心理学は、組織と個人の関係を人間の具体的な行動や意識レベルでとらえ、実証的に検討する学問です。本講義では，仕事への動機づけや消費行動、リーダーシップや集団意思決定などの産業・組織心理学における古典的なトピックに加えて、職場におけるメンタルヘルスの問題や産業カウンセリングなどについても学んでいきます。講義を中心に進めますが､適宜､調査やそのフィードバックにも参加してもらいます。（専門科目ですが、実生活に近い内容なので比較的理解しやすいと思います。）	15回	経済学部 准教授	井川　純一	旦野原
16	水	2	教養	スポーツと生活	本講義はスポーツや健康を多角的に捉えるとともに、スポーツを生活の中にとり入れる必要性とその方法等を中心課題とします。	15回	理工学部 准教授	岡内　優明 小池　貴行	旦野原
17	水	2	教養	応用中国語Ⅰ	基礎中国語または教養中国語の修了者を対象に開講する。基礎中国語で学んだ力をもとに語学力をブラッシュアップすることと同時に中国に対する理解を深めることを目標にする。この授業では会話とヒアリングに力を入れる。中国留学希望者および中国語検定試験受験希望者はとりわけぜひ受講してほしい。	15回	経済学部 准教授	包　聯群	旦野原
18	水	2	教養	子どもにとっての福祉とは：社会的養護と家族支援	本授業は、保護者のない児童や、保護者に監護させることが適当でない児童（要保護児童）を、公的責任で社会的に保護し、養育するとともに、養育に困難を抱える家庭への支援を行う社会的養護や家族支援を柱にして、一人ひとりの子どもが自分らしく健幸に生きるための福祉（well-being）とは何か、それを実現するためには、どのような理念や制度施策が求められているのか、またどのような専門性が支援者には求められているのかについて検討し、理解することを目的とします。（良かったらどうぞ!!）	15回	福祉健康科学部 教　授	相澤　仁	旦野原
19	水	2	専門	電力エネルギー工学	毎日使っている電力はどのように生み出され、どうやって家まで運ばれてくるのでしょうか。ここではそれを明らかにするため、電力を発生させる方法「発電」、電力を効率よく運ぶため調整する方法「変電」、電力を運ぶ方法「送電・配電」の仕組みについて学びます。工学者育成のための講義ですので、技術的な話題や計算法に重点を置きます。（講義のレベルは第３種電気主任技術者試験「電力」の程度ですので、これに準ずる知識をお持ちの方には物足りないかもしれません！）	15回のうち12回を公開	理工学部 准教授	市來　龍大	旦野原
20	水	2	教養	福祉テクノロジー入門	この講義では福祉に関連した工学技術に関する話題を提供し、福祉分野における機器利用・工学的手法の役割や重要性を認識してもらうことをねらいとしています。具体的には、バリアフリーやユニバーサルデザイン、福祉機器や支援技術(Assistive Technology)に関する考え方や事例、福祉工学技術に関する用語や歴史、研究概要などを紹介します。	15回	理工学部 准教授	池内　秀隆	旦野原
21	水	2	教養	文化人類学	私たちは無意識に「文化」というフィルターを通して身の回りの世界を認識しています。この講義では、文化が人間の考え方や振る舞いに与える影響について具体的な事例を通して学ぶとともに、「自文化を相対化する」という構えを身につけます。	15回	経済学部 准教授	久保田　亮	旦野原
22	水	2	専門	老年看護学概論	高齢期を生きる人々に個別性のある看護を提供する上で基盤となる知識を学習し、老いを支える看護について考えます。主な授業テーマは､「私の老年観」「加齢とは､老化とは」「加齢に伴う心身機能･生活の変化」「現代を生きる高齢者の実像」「老年看護における倫理的課題」です。 ※公開する講義は 5/15、22、6/5、12、19、26、7/3、10 の予定です。	8回	医学部 教　授	三重野英子 ほか	挟間

No.	曜日	時限	区分	授業科目	授業概要	回数	学部・職名	担当教員	開講キャンパス
23	水	3	教養	アカデミック・ライティング入門	あらゆる種類の文章の中で、最も意味を厳密に伝えようとする学術的文章の書き方の基礎を学びます。大学で課されるレポート課題に対し、一人である程度自信をもって取り組めるようになるまでの内容を想定しています。論述課題、Web 上を含めて受講生とのディスカッションが多いため、定員は若干名です。	15 回	高等教育開発センター講師	正木　遥香	旦野原
24	水	3	教養	大分美術史概論	大分は先史時代から現在に至るまで、多彩な造形表現が生み出されてきた土地です。この授業では日本美術史の流れに沿いつつ、それらの代表的なものを通史的に取り上げ、そのすばらしさを味わい、地域の文化的土壌に対する視点や、美術の歴史の見方について考えていきます。なお、予習や授業内で使用する教科書として、『教養の日本美術史』（ミネルヴァ書房、2019 年 3 月刊行予定、価格未定）を購入していただくことになる予定です。（ご自身の身の回りにある文化財や美しいものを、改めて見直す機会にしていただければと思います。）	15 回	教育学部教　授	田中　修二	旦野原
25	水	3	教養	コミュニケーション入門Ⅰ	レポートや論文はどのように書くのでしょうか。これには、基本的な要件と形式があります。また、レポートや論文作成のためには、どのような準備をすればよいのでしょうか。情報の収集・伝達・交換、交渉を適切に行なうための議論をすることに必要な表現力が求められます。本授業では、リーディングとライティングから論理的文章の作成方法を修得し、自分の考え方や見方を文字で表現することからコミュニケーション能力の向上を目指します。（コミュニケーション能力は訓練することで向上します。あなたの挑戦を後押しします。）	15 回	経済学部非常勤講師	佐藤　裕哲	旦野原
26	水	3	教養	地生態学	本講義では、寒冷地の自然環境や自然景観の成り立ちについて、地理学的な視点で解説していきます。特に、世界および日本の山に焦点を当て、山の地形や植物、山の災害、山の自然保護・保全、あるいはそれらの関係性について考えて行きます。また、極域の自然環境や探検史、南極観測隊の研究成果についても紹介します。（多くの人が見ることのない高山帯や北極・南極の景観を、たくさんの写真や動画等を活用して紹介します）。	15 回	教育学部准教授	小山　拓志	旦野原
27	木	1	専門	化学２	私たちの生活、身の周りの環境は物質（原子・分子）とそれらが関係するさまざまな化学的・物理的諸現象によって成り立っています。また、私たち自身も原子と分子からできています。この授業では、毎回のテーマに関係する化学物質の構造や性質、反応、化学的な観点にたった諸現象の捉え方について学びます。化学の基礎概念がどのように実社会や実生活、私たち（人間）自身の理解に結びついているかを知っていいただきたいと思います。	15 回	理工学部准教授	守山　雅也	旦野原
28	木	1	専門	研究開発マネジメント論１	研究開発は企業の競争力を左右する源泉として、主として製造業の領域で議論されてきました。現在は、IT や流通、また観光やエンターテインメントなど様々な分野で研究開発の重要性が注目されています。研究開発を成功裡に導くためのマネジメントの工夫について、ものづくりの事例からサービス業まで幅広く視野にいれながら考察します。（担当教員は会社員として実務の現場で働いてきました。学生を交えてともに学びましょう。）	15 回	経済学部教　授	河野　憲嗣	旦野原
29	木	2	専門	異文化間コミュニケーション論	この授業では、異文化間コミュニケーションという社会的実践をより良く知り、かつ円滑に進めるために、その実践に関する基礎的な概念を学習します。（授業の一環として、グループディスカッションの実施等も予定しています。教員との対話はもちろん、受講生との対話を通した学習機会を提供したいと考えています。）	15 回	経済学部准教授	久保田　亮	旦野原
30	木	2	教養	社会科学方法論入門	社会科学は、個別の意思決定と（何らかの）社会としての価値判断との関連性についての考察を含みます。本科目では、そのような考察を行う上でベンチマークとなりうるいくつかの基準について考察します。（様々な局面でリテラシーが要求される時代ですので、ご自身の日常生活における判断基準について再検討する機会にしてもらいたいと思います）	15 回	経済学部准教授	金子　創	旦野原
31	木	3	教養	EU の政治経済	To provide learners with an in-depth understanding of the organizational development of the European Union, its key institutions and a selection of EU policies. 授業は英語で行われます。	15 回	経済学部准教授	デイスティーブン	旦野原
32	木	3	教養	小学校英語演習	基礎的な話す能力を身に付けることが目標です。受講者の教育学部 2 年生は、小学校教員志望者が中心です。内容は、(1) わかりやすい発音練習、(2) モデルスピーチの聞き取り、(3) 自分に関する話題についての 1 分間スピーチや Q&A です。ペアワークを多用します。教科書は『誰でも使える テーマ別 自己紹介の英語』です。（日英語間の橋渡しができる日本人教員ならではの、ユニークで楽しい［と公開授業受講者がおっしゃる］授業をお楽しみ下さい。）	13 回	教育学部教　授	御手洗　靖	旦野原
33	木	4	専門	ベンチャー起業論	ベンチャー企業の起業・創業について学ぶ授業です。企業の創出にかかわるアントレプレナーシップ、企業の成長や経営の取り組みにかかわるイノベーションの歴史や本質、日米のベンチャー企業の創出動向などについて説明するとともに、ヒト・モノ・カネ・情報といった経営資源の活用の仕方など起業のための条件や手法を具体的に考えていきます。また、いくつかのベンチャー企業を事例として取り上げます。（ベンチャー、イノベーション、アントレプレナーシップ等カタカナ用語もわかりやすく説明します。）	15 回	経済学部教　授	渡邊　博子	旦野原
34	金	2	専門	基礎経営論Ⅰ	経済学の古典をテキストとして用いながら、経営に関する基礎概念を習得する講義です。具体的には、1. マニュファクチュアに焦点を当て、経営の基礎である、分業および協業・管理の概念を十分に理解すること。2. 資本主義経済ならびに資本主義的経営の原理的な機能を認識すること。を目的としています。	15 回	経済学部教　授	藤原　直樹	旦野原
35	金	2	教養	共生社会論	様々な立場の人々が生活する現代社会において、年齢（高齢者・子ども）・性別（女性・男性）・障がいの有無などに関わらず、お互いの個性や考えを尊重しあう「共生社会」を実現することは重要な課題です。本講義では、主に前近代日本の歴史を振り返り、それぞれの時代における様々な共生社会の事例を紹介していきます（様々な事例を通して、過去の社会と現代社会との共通点・相違点を考えてみてください）。（定員 5 名）	14 回（初回ガイダンスは除く）	福祉健康科学部准教授	八木　直樹	旦野原
36	金	2	専門	制度の経済学Ⅰ	私たちは、私たちを取り巻く「制度」（ルール・予想・規範・組織など）から様々な影響を受けながら日々の意思決定を行っています。本科目では、ある制度が個人の行動にどのように影響をおよぼし、またその帰結として制度がどのように持続するか、について考察します。（ご自身がどのような常識の下で社会生活を営んでいるかを再検討していただきます）	15 回	経済学部准教授	金子　創	旦野原
37	金	2	教養	生命観の変遷	いのちの考え方の移り変わりをテーマとして、古代ギリシャから 20 世紀までの生物学を振り返ります。	15 回のうち 12 回を公開	高等教育開発センター教　授	牧野　治敏	旦野原
38	金	2	教養	創造的思考法	情報を整理・視覚化し、新たな発想を生み出す手法について扱います。自由記述式の質問紙法の分析をはじめ、企画、会議、プレゼン、人材育成などの場面で応用できます。大分の地域に関するテーマでアイディアを出し、グループによるブレインストーミングを経て、創造的思考ができるようになることを目指します。定員若干名（コンピューターを使用するため）。	15 回	高等教育開発センター准教授	鈴木　雄清	旦野原
39	金	2	教養	大学開放論 ― 社会人の学びと大学生の学び ―	大学は、現在では、誰もが必要となったときにいつでも学ぶ機関へと変容しようとしています。大学の機能を社会へと開放する「大学開放」という考え方を紹介し、併せて自分のライフデザインや課題達成のためにどのように大学を利用するかを考えてもらいたいと思います。（学生との交流を通して学生の様子を知りつつ、ご自分の学びの戦略も考えていただきます。）	15 回	高等教育開発センター教　授	岡田　正彦	旦野原
40	金	2	教養	保育学基礎論	現在、子育てに悩む母親が増えています。さらに、虐待件数も年々増加傾向にあります。このように「子育て」をめぐる問題は深刻な社会問題として捉えられてきています。そこで、本講義では、「子育て」をめぐる諸問題の背景要因について考察し、多角的な視座を養うことを目的とします。講義形式としてグループワークを行いますので、学生と共に積極的な発言を希望します。	15 回	教育学部講　師	齊藤　友子	旦野原
41	金	3	専門	社会政策	社会政策では、国内外を取り巻く雇用や社会保障の問題について、経済学、社会学、教育学、政治学等の多様な視点からのアプローチを紹介し、一緒に考えていきます。誰もがディーセント（働きがいのある）な労働ができるために、社会政策の歴史をふまえてお話します。特に、地方圏の仕事作りや過労死・過労自殺を含む労働災害問題に焦点をあてたいと考えています。	15 回	経済学部教　授	石井まこと	旦野原
42	金	3	専門	都市経営論Ⅰ	都市経営とは地方自治体の経営のことで、都市経営論は自治体を企業に見立ててマネジメントを応用しようとする行政改革手法の議論です。現段階の都市経営を体現している NPM の論理構造を中心に、評価や民営化・市場化についての考え方を解説します。行革をコスト削減に矮小化するような俗論を克服することに重点をおき、民主的な改革のあり方を考えます。	15 回	経済学部准教授	高島　拓哉	旦野原
43	金	3	専門	労働関係法Ⅰ	労働関係法Ⅰは、後期開講の「労働関係法Ⅱ」と併せて日本の労働法の全体像を理解することを目的とします。主に労働基準法、労働契約法の基礎的内容と判例法理の内容を解説します。職場で本来守られるべき法律上のルールを習得することを目指しますが、現場で実際に生じている労働問題と、労働関係法の限界点を知り、問題への解決方法を考える力を養うことも目指します。	15 回	経済学部講　師	小山　敬晴	旦野原
44	金	4	専門	現代国際関係論	21 世紀の国際関係の現状について、国際政治の理論と、現代国際関係が取り組むべき課題について学習します。たとえば、理論では、リアリズム、リベラリズム、マルクス主義について、課題では、平和の構築、軍縮、国際政治経済などです。	15 回	経済学部教　授	高山　英男	旦野原
45	集中講義（8月初旬予定）		大学院	システムＬＳＩ設計特別講義	半導体大規模集積回路（LSI）は情報通信機器、家電、ゲーム機など幅広く電気製品で使われており、その重要性は益々高まっています。本講義では、座学と実習によってシステム LSI 設計に必要な実践的かつ最先端の知識を体系的に会得していただきます。（実際にパソコンや電気回路を使用して実習していただきますが、講師やサポート人員が配置されますので気軽に質問できます。）※連続4日間で 15 回を行います。詳細が確定後、改めてご案内を送付しますので、興味のある方はお申込みください。	15 回	工学研究科非常勤講師	三浦　典之	旦野原
46	集中講義（9月4～6日）		専門	技術革新論	技術革新は人類に多くの恩恵をもたらす一方で社会的課題を引き起こすこともあります。授業では技術革新の本質について多様な視点から考察します。外部講師としてプレイステーションの生みの親である久夛良木健さんをお招きします（9 月 6 日ご登壇）。また国立情報学研究所のソーシャルビッグデータ研究者も登壇されます（9 月 5 日）。貴重なお話がうかがえる機会です。お楽しみに！（定員 20 名）	15 回	経済学部教　授	河野　憲嗣	旦野原
47	集中講義（9月下旬予定）		専門	ＭＯＴ特論Ⅲ	わたしたちが社会生活をするなかで、必ず知的財産に関わっています。そして、知的財産は社会の、そして世界のルールになっています。難しい法律論ではなく、身の回りのできごとやニュースから知的財産の話題を取り上げて分かりやすく学べるようにしています。また、知的財産を情報として調べる方法についても、実際に操作をしながら学びます。特許、意匠、商標、著作権など非常に範囲は広いですが、全体を見渡せるような内容にしています。（講義を聞くだけでなく、受講者でディスカッションをしたりしながら理解を深めていけるように工夫しています。）	15 回	産学官連携推進機構教　授	富畑　賢司	旦野原
48	集中講義（6月22日・23日）		教養	国際健康コンシェルジュ養成講座	2019 年のラグビーワールドカップ、2020 年の東京オリンピックの開催を控え、訪日外国人数は今後さらに増加すると思われます。そこで本授業では、突発的な病気等で困っている訪日外国人を助けることができるように、病気等の症状を確認する基本的な英語・中国語表現と、疾患の重症度を判断できる基本的な医学知識、応急処置法を学びます。（海外旅行がお好きな方や今後留学予定の方にも役に立つ内容です。）（定員 20 名） ※大分大学公開講座講習料規程第 2 条第 3 項により受講料は無料です。 ※詳細が確定後、改めてご案内を送付しますので、興味のある方はお申し込みください。	8 回	医学部准教授	大下　晴美ほか	旦野原

交通アクセス

■ 大学まで【鉄道】

旦野原キャンパス

大分駅～JR豊肥本線（12分）～大分大学前駅～徒歩（約10分）～大分大学

■ 大学まで【バス】

旦野原キャンパス

乗車バス停（大分バス）

中央通り「トキハ前１番のりば」　又は
JR大分駅府内中央口（北口）「大分駅前３番又は４番のりば」

■「大南団地（高江ニュータウン）」行き～（約40分）～「大分大学（構内）」
　又は「大分大学正門」下車

■「戸次」「臼杵」「佐伯」行き～（約40分）～「大分大学入口」下車　徒歩約10分

挾間キャンパス

乗車バス停（大分バス）

中央通り「トキハ前２番のりば」　又は
JR大分駅府内中央口（北口）「大分駅前４番のりば」

■「大学病院」行き又は「大学病院」経由～（約40分）～「大学病院」下車

※大学まで自家用車での通学も可能です。

お申込方法等

●申込フォーム https://www.he.oita-u.ac.jp/2019aopenlec/ からお申込みください。
右記QRコードからもアクセスできます。（申込フォームから正しく送信された場合は、「申込完了通知」が自動で送信されます。
「申込完了通知」が届かなかった場合は、表面の申込先までご連絡願います。）

●電子メールに【①受講する科目名②氏名（ふりがな）③性別④年齢⑤住所⑥電話番号⑦大分大学公開授業を知ったきっかけ
（新聞折込チラシ、大学ホームページ等）】を記入して、お申込み頂くことも可能です。

●**電話、郵送、FAXでの申込みはできません。**

●申込み多数の場合は先着順とします。受講の可否については、申込締切後１週間以内にお知らせします。
（受講不可の方には電子メールにてお知らせし、受講可の方には各種ご案内書類を郵送します。）

●原則として、納付された受講料は払い戻しできませんのでご了承願います。

●授業プログラムが変更される場合がありますのでご了承ください。

●科目によっては受講料の他にテキスト代及びその他の費用が必要になる場合があります。

●本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めるとともに、担当教員の指示に従ってください。

●本事業は授業時間内での学習を原則としており、授業時間外での質疑等には応じかねますことをご了承ください。
また、成績評価に関するレポート・小テストの採点についても原則として対応しかねますのでご了承ください。

●受講にあたっては正規学生の学習の妨げにならないよう、ご配慮をお願いいたします。

●本学の規則に違反したとき、学校の秩序を乱したとき、その他受講生としてふさわしくない行為等があった場合は、受講を停止する場合があります。
その場合、納付済みの受講料は返還しません。

●申込時に記入いただく情報は、公開授業の実施において必要な書類（受講者名簿等）作成の他、公開講座、公開授業のご案内に関する情報として利用します。

●受講風景を写真撮影し、本学ホームページ等へ掲載することがありますので、ご了承ください。
なお、写真の撮影及び掲載についてご了承いただけない場合は、申込みの際にその旨を備考欄にご記入ください。

●申込内容に不備のある場合は、申込みが無効となる場合があります。

QR コード

QRコードはデンソーウェーブの登録商標です

2019 年度前学期　大分大学学年暦

学　事	期　日	備　考
前学期授業開始	4月　8日（月）	（注）
前学期振替授業	5月　6日（月）	月曜日の授業
前学期振替授業	7月15日（月）	月曜日の授業

（注）
1　太字の学事日程は、標準日（期間）を示したもので、学部・研究科で異なることがある。
2　休業日において、特に必要がある場合には授業を行うことがある（開講曜限は祝日の曜日と一致しないことがある）。

2019 年度前学期　学年カレンダー

月　火　水　木　金　補講日　予備日

	日	月	火	水	木	金	土	事　項
4月		1	2	3	4	5	6	
	7	8	9	10	11	12	13	①
	14	15	16	17	18	19	20	② 8　授業開始
	21	22	23	24	25	26	27	③
	28	29	30					30 国民の休日
5月				1	2	3	4	1　即位の日　2　国民の休日
	5	6	7	8	9	10	11	④ 6　月曜の授業
	12	13	14	15	16	17	18	⑤
	19	20	21	22	23	24	25	⑥
	26	27	28	29	30	31		⑦
6月							1	
	2	3	4	5	6	7	8	⑧
	9	10	11	12	13	14	15	⑨
	16	17	18	19	20	21	22	⑩
	23	24	25	26	27	28	29	⑪
	30							
7月		1	2	3	4	5	6	⑫
	7	8	9	10	11	12	13	⑬
	14	15	16	17	18	19	20	⑭ 15　月曜の授業
	21	22	23	24	25	26	27	⑮
	28	29	30	31				⑯ 29　補講日　30　予備日
8月					1	2	3	
	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30	31	